

DJ-CH3 セットモードの拡張について

本機には、特定の環境やニーズに合うようカスタマイズできると便利な項目を拡張セットモードに持たせております。意味を理解して設定しないといつもとまったく違う動きをしたり、一部の機能が使えなくなったり、音が悪くなったり、電池の減りが早くなったりと、「故障と勘違い」されることがあるため、あえて製品同梱の説明書には記載していません。まず説明をご覧になり、各機能をよくご理解したうえで、操作してください。

これら拡張メニューはパラメータ変更後に再びメニュー表示を隠すことと、完全初期化（通常のセットモード、チャンネル設定なども含めたすべてを工場出荷状態に戻すリセット）が可能です。増えた項目は通常セットモード項目の後ろに No. 14 から続けて追加されます。

本資料の使用に関して...

本資料の内容は予告なく変更することがあります。

ソフトウェアのバージョンによっては、格納音声を変更することがあります。

本資料の転載・複製に関しましては、弊社の許諾が必要です。

弊社は本資料に記載されている情報等の使用に関して、弊社もしくは第三者が所有する知的財産権、その他の権利に対する保証、実施、使用を許諾するものではありません。

本資料に記載されている情報等の使用に起因する損害、第三者所有の権利に対する損害に関し、弊社は一切その責任を負いません。

【重要なご注意】

もし、ユーザーグループの中に無線機システムの管理者がいる場合、拡張セットモードやりセット操作は絶対にしないでください。リセットや設定変更をすると通信できなくなることがあります。弊社のカスタマーサービスに「もとに戻したい」と相談されても、もとの状態が分からないためサポートができません。

管理者が居なくなった、誰が設定したか分からない、というときは面倒でも全員の無線機をリセットして、新たに同じ設定に合わせこむのが一番早くて確実な方法です。

【セットモード拡張の方法】

- 1: F キーを長押しし、キーロックを掛けます。実行後は「ププププッ」とビープ音が鳴ります。（簡易・通常キーロックのどちらの方法でも可）
- 2: 続けてグループキーを5回連続で押します。押した後は「ププッ」とビープ音が鳴ります。10秒以内に5回押さないと有効になりません。5回連続押しが有効であれば「ピピッ」とビープ音が鳴ります。
- 3: 自動的にキーロックが解除されます。
- 4: セットモードに入ると下記のメニューが追加されています。
 - * 変更した値を保存して拡張メニューを隠すには、上記1~4の操作を繰り返します。
 - * チャンネルや通常のセットモードの設定も含めて全てを工場出荷状態まで初期化するには、電源を切った後電源キー、▽キー、F キー、GR キーの4つを押した状態で電源を入れ、5秒間押し続けます。初期化が成功すると、ランプが白色点滅し、「初期化しました」のガイダンスと共に全ての設定がリセットされ、工場出荷状態に戻ります。

- * 説明書に記載のリセット（初期化）方法では拡張セットモードは閉じず、設定した値も初期化されません。ただし拡張セットモード以外の部分は工場出荷状態に戻ります。

[拡張セットモード項目]

14. イヤホン断線検知

設定値 OFF / ON（初期値 ON）

本機は起動時に自動的にイヤホン断線検知を行います。インピーダンスが高いなど、イヤホン/マイク端子へ接続する機器によってはまれに断線検知が誤動作することもあり、OFFが選べるようになっています。

15. バッテリーセーブ

設定値 OFF / ON（初期値 ON）

待ち受け状態が5秒以上続くと自動で内部電源を断続的に切って、電池の消費を抑える機能です。ただしわずかですが通話の始めの部分が途切れる原因の1つになる場合があります。

注) OFFにすると頭切れはほぼなくなります。電池の消費がかなり早くなります。頭切れがあると安全にかかわるような現場以外、通常はONにしておくことをお勧めします。

16. AGC（オートゲインコントロール）設定

設定値 OFF / ON（初期値 ON）

マイクに大きな音が入ったときに、声が歪むのを緩和するのがAGC（オートゲインコントロール）です。

OFFに設定することで、他機種と混在させて使うときに感じる音質の相性問題を解決できることがあります。不用意に設定を変更すると逆に音質が悪くなることもありますのでご注意ください。

注) 本機と同じ機種だけで通話されるときは設定を変えないでください。

17. PTT オン/オフ設定

設定値 OFF / ON（初期値 ON）

送信を禁止し受信専用にする機能です。OFFに設定するとPTTキーを押しても送信できなくなります。連絡を聞くだけの「受令機」として使うときの設定です。

注) VOX運用時と緊急通報の警報は、送信禁止になりません。

18. トーンマージン設定

設定値 NOL(OFF) / SP(ON) (初期値 NOL(OFF))

グループトークでのトーン判定精度を調整できますが、本機と同じ機種だけで通話される場合は設定を変えないでください。本機と異なる機種と混在させて使ったときに、同じグループ番号に設定しているのに通話できない場合はまずグループ番号を2桁の大きな数字にしてみてください。

それでも上手く動かないときや、大きな番号に設定できない機種のときは、この設定値をSP(ON)に設定してください。ただし近い番号のグループ番号を誤判定して他人の通話が聞こえたり、受信の終わりに「ザッ」音（テールノイズ）が聞こえることがあります。

19. グループ種類切り替え設定

設定値 トーン / コード1 / コード2 (初期値 トーン)

本機のグループトーク機能は一般的な番号方式（トーンスケルチ）の他、DCS（デジタルコードスケルチ）に切り替えることができます。グループ種類切り替えをコード1、コード2に設定し、通常のグループトークと同様に待ち受け（受信）状態でGRキーを押すことでDCS番号を設定できます。グループ番号の変更はトーンスケルチと同様、▽キーを押しながら電源を入れて選択するか、待ち受け（受信）状態でGRキーを押しながら▽/△キーを押して変更してください。

コード1：01～83の83通りのコード番号から選択

コード2：Cd017～Cd754の108通りのコードから選択

注) グループ番号の変更はあらかじめグループ設定（GRキー短押し）を有効にする必要があります。

20. スケルチレベル

設定値 0～5 (初期値 3)

スケルチのレベルを0～5の範囲で調整します。待ち受け時になる「ザー」というノイズを消す機能で、「0」で解放（ザーが鳴りっぱなし）です。レベルを大きくし過ぎるとノイズでスケルチが開きにくくなるかわりに、弱い信号は受信しなくなります。反対に小さくし過ぎると弱い信号でも受信しやすくなるかわりにノイズでスケルチが開きやすくなります。電波環境でノイズが変わることがあるので微調整できるようになっています。

【メモ】グループ機能設定時はレベルを「0」にしてもノイズが出ません。

21. キーロック時間

設定値 1 ～ 3（初期値 2 秒）

キーロックするときのキーを押し続ける時間を設定します。時間を長くすればキーロック設定の誤動作が少なくなります。

22. マイク音量調整

設定値 1 ～ 7（初期値 4）

通話時の癖やアクセサリマイクのゲインなどの都合や、人によってトランシーバーに入る声量は異なります。このため、音が小さい（話す声が小さい＝レベルを大きくする）、音が歪む（声が大き＝レベルを小さくする）などの場合に調整できるようになっています。他社製のマイクをお使いになるときもレベル調整が必要になる場合があります。設定を間違えると声が小さくなったり歪んだりしますのでご注意ください。

23. オプション設定

設定値 OFF / OUT / ALL（初期値 ALL）

4 極プラグのオプションイヤホン、スピーカーマイクなどを使うときに、本機 PTT と本機マイクの有効/無効が選べます。使用するアクセサリに合わせて設定してください。

OFF：本機 PTT 無効・本機マイク無効（オプションの PTT とマイクのみ有効）

OUT：本機 PTT 有効・本機マイク無効（マイクは外部マイクのみ有効、PTT は両方が有効）

ALL：本機 PTT 有効・本機マイク有効（イヤホンだけを使うときの設定）

注) OUT、ALL でスピーカーマイクを使うとき、本機 PTT を押してもスピーカーマイクからの音声を送信することはできません。スピーカーマイクを使用する際はスピーカーマイクの PTT を押して送信してください。

24. LED 輝度調整

設定値 OFF / Low / High（初期値 High）

ランプ（LED）の明るさを変更できます。

High：明るい

Low：暗い

OFF：消灯

注) 設定値を OFF にした場合、ランプは一切発光しなくなりますのでご注意ください。

25. 緊急通報時間設定

設定値 10 ～ 60（初期値 10 秒）

通常は緊急通報のアラーム鳴動時間と送信時間は 10 秒に設定されていますが、この時間を 10 秒単位（最大 60 秒）で変更できます。

26. 秘話通信周波数

設定値 2.7 ～ 3.4（初期値 3.4kHz）

秘話のキャリア周波数を設定します。初期値の周波数に設定したまま、秘話機能を ON にすると通信内容を他人に聴かれやすくなります。秘話に使う周波数を変えることで聴こえにくくします。通話したいグループ全員を同じ周波数に揃えてください。

27. 減電池アラーム設定

設定値 OFF / ON（初期値 ON）

減電池時に乾電池のときは「電池を交換してください」、リチウム電池のときは「充電してください」とお知らせします。お知らせが不要なときは OFF にしてください。

28. VOX ディレイタイム（送信保持時間）

設定値 0.5 / 1 / 2 / 3（初期値 1 秒）

VOX で送信したときに、息継ぎしても途切れないよう初期値では 1 秒間黙っていても送信状態を保持します。この時間を 0.5 秒～3 秒に変更できます。送受信の切り替えを素早くしたいときに時間を短めにするると使い勝手が向上しますが、息継ぎなどですぐ送信が落ちることもあります。実験して確かめてからお使いください。

29. 中継接続手順

設定値 OFF / ON(AT2)（初期値 ON(AT2)）

中継動作自動接続手順を解除する機能です。接続タイミングを最適化する設定なので、中継器を使っていないときは変更する必要はありません。

30. 減電池自動オフ

設定値 OFF / ON（初期値 ON）

スイッチを切り忘れるなどで過放電させると、リチウム電池や乾電池の劣化や充電不良の原因になります。これを防ぐため電池の電圧が一定レベルまで低下すると自動的に電源を切ります。それでも待機電流は発生しているので、リチウム電池は取り出して保管してください。

OFF にすると電池を最後まで使い切ることができますが大きな差はありません。通常は ON でお使いください。

注) OFF にして使用する場合、電池の電圧が一定レベルを下回ったときに動作が不安定になることがあります。ご注意ください。

31. 受信音ミュートレベル

設定値 1 ~ 7 (初期値 4)

受信音ミュートのタッチ、またはボイスを使用時のマイク感度レベルを変更できます。オプションマイクのゲインや装着位置などの都合で、マイクから入る音量が異なります。このため、ミュートが利きにくかったり、ミュートが利きやすかったりする場合に調整できるようにしています。

ミュートが利きにくい場合は設定値を大きく、ミュートが利きやすい場合は設定値を小さくするなどして、実験して確かめてからお使いください。

注) 設定値を大きくしすぎると、誤動作するおそれがあるためご注意ください。

32. 受信音ミュート ディレイタイム

設定値 ハンド・タッチ : 5 / 10 / 15 / 30 / 60 (初期値 15 秒)

ボイス : 1 / 2 / 3 / 4 / 5 (初期値 3 秒)

受信音ミュートのミュート保持時間を変更できます。

ハンドとタッチではミュート解除忘れを防ぐための時間設定です。設定時間になると自動的にミュートが解除されます。ミュート保持時間を延ばしたい場合は、設定時間を長くしてください。

ボイスでは息継ぎしてもミュート解除しないようにするための時間設定です。ミュートの切り替えを素早くしたいときに設定を短めにするると使い勝手が向上しますが、息継ぎなどですぐミュートが解除されることもあります。実験して確かめてからお使いください。